

## 「守ろう子どもを地域の力で」

### 三つのお願い

電柱に青と赤の通学路ステッカーが張ってあるのに、お気づきでしょうか。

平成13年6月、池田の小学校の事件のあと、豊中教育委員会と豊中警察署から上野小学校校区の子ども達の安全を守るために、モデル校区として上野地域で協議会を立ち上げてもらえないかとの依頼が、上野小学校にありました。但し「市として予算は出せないけれども、会合があれば出席し情報交換をさせていただきます」とのことでした。その話を受けて学校長が地域の諸団体長に集まっていたいただき、会の名称を「豊中市立上野小学校校区の子どもを犯罪から守る連絡協議会」（略称子どもを守る連絡協議会）とし、協力金を捻出していただける団体も多くおられ、平成14年度からスタートする運びとなりました。

18年度から始まった「子どもの安全見まもり隊」、21年度には「上野わんわんパトロール隊」を発足、現在23団体になり、構成団体の多大なご協力によって活動しています。

活動内容は、最初に書かせていただいたようにステッカーの維持管理、「少年を守る日」毎月5日にのぼり旗の掲示、年3回の地域巡視、また上野地域の皆さんへの広報紙の回覧、児童を対象に年2回の安全教室（春に新一年生・卒業前の六年生）、標語コンテストや大声コンテスト、そして愛犬家による個々の散歩時の地域巡視などを行っています。

以前にも増して、最近子どもにまつわる事件が多く報道されています。今後も本協議会の継続や、より多くの方々のご協力が必要だと思えます。つきましては、地域の皆さんに三つのお願いとして、ご都合に合わせていただき、「玄関周りの掃除」「犬の散歩」「ゴミ出し」を、子ども達の登下校時にお願いできればと思っています。以上ご考察の上、犯罪抑止のためにご協力をよろしくお願い申し上げます。